

【償却資産申告書の記載例】

受付印

令和 8 年 1 月 13 日

中野市長 殿

令和 8 年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

右詰めでご記入ください。

提出用

※所有者コード(住民コード)

所 有 者	1 住所 (ふりがな) 又は納税通知書送付先	〒383-0013 中野市大字中野1234番地5 中野ビル6号 (電話) 22-2111	3 個人番号又は法人番号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	8 短縮耐用年数の承認	有・無	無
	2 氏名 (ふりがな) 法人にあってはその名称及び代表者の氏名	なかのこうぎょう かぶしがいいしや 中野工業 株式会社 なかの じろう 中野 次郎 (屋号)	4 事業種目 (資本金等の額)	精密機械製造業 2.300 百万円	9 増加償却の届出	有・無	無
			5 事業開始年月	昭和26年 10 月	10 非課税該当資産	有・無	無
			6 この申告に 応答する者の 係及び 氏名	総務部 経理課 中野一男 (電話) 22-2111	11 課税標準の特例	有・無	無
			7 税理士等 の氏名	中野税理事務所 (電話) 22-2000	12 特別償却又は圧縮記帳	有・無	無
					13 税務会計上の償却方法	定率法・定額法	定率法
					14 青色申告	有・無	無

住所・氏名が既に印字されている方は、変更・訂正等がある場合は朱書きで抹消線を引き、余白に記載してください。

資産の種類	取 得 価 額				15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)	
1 構築物	十億 百万 千 円 125 754 100	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円 125 754 100	① 中野市大字中野 1234番地5 ② ③ 資産の所在地を記載してください。
2 機械及び装置	679 050 000	12 030 000	7 430 000	674 450 000	
3 船舶	(イ)前年度までに申告されている方のみ、令和7年1月1日現在の取得価格が印字されています。	(ロ)前年中に減少した資産の取得価格の合計額を資産の種類別に記載してください。	(ハ)前年中に取得した資産の取得価格の合計額を資産の種類別に記載してください。	(ニ)令和8年1月1日現在の取得価格の合計を種類別に記載してください。	16 借用資産 (有・無) 貸主の名称等 ジャパン中野リース株式会社
4 航空機					
5 車両及び運搬具					17 事業所用家屋の所有区分 自己所有 借家
6 工具器具及び備品	6 530 000	1 230 300	3 210 000	8 509 700	
7 合計	811 334 100	13 260 300	10 640 000	808 713 800	18 備考(添付書類等) 資産の異動がない場合は「増減なし」、該当する資産がない場合は「資産無し」と記載して提出してください。 その他、説明を要する事項があればここへ記載してください。
資産の種類	※ 評価額 (ホ)	※ 決定価格 (ヘ)	※ 課税標準額 (ト)		
1 構築物	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円		
2 機械及び装置					
3 船舶					
4 航空機	(ホ)、(ヘ)、(ト)欄については記載する必要はありません。ただし、電算処理により全資産申告を行う場合は記載してください。				
5 車両及び運搬具					
6 工具器具及び備品					
7 合計					

申告書は資産の異動がない場合、該当資産がない場合、廃業・休業された場合でも必ず提出してください。

第二十六号様式(提出用・控用)

【償却資産申告書の記載例】

I 前年中に取得した資産(増加資産)

○種類別明細書(増加資産・全資産用)(緑)の用紙に黒のボールペンで記入してください。

○今回初めて申告いただく方は、令和8年1月1日現在の全資産を記入してください。

○申告年度を記入してください。(今回は8です)

令和 **8** 年度

種類別明細書(増加資産・全資産用)

提出用

所有者名

○氏名又は名称を記入してください。

また、この「種類別明細書(増加資産・全資産用)」について3枚のうち2枚目というようにページ数を付けてください。

※所有者コード		住民コード		所有者氏名		3枚のうち											
				中野工業株式会社		2枚目											
行番号	※資産の種類	※資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			(イ)取得価額	耐用年数	※(ロ)減価残存率	※(ハ)価額	※課税標準の特例		※課税標準額	増加事由	摘要	
					年号	年	月					率	コード				十億
01	2		溶接機	1	5	7	10	900 000	10						1	2	
02	2		モーター	6	5	7	5	1 300 000	12						1	2	
03	6		エアコン	2	5	7	7	1 000 000	6						3	4	

資産の種類

1. 構築物
2. 機械及び装置
3. 船舶
4. 航空機
5. 車両及び運搬具
6. 工具、器具及び備品のそれぞれ該当するものの数字を記入してください。

資産の名称等

○品名、規格、型式等を25字以内で記入してください。(20字を超える時は中間ケイ線は無視してください。)

個数

○個数、面積、距離等を記入してください。単位は省略して数字のみ記入してください。

取得年月

○資産を取得(購入、製作)した年月を記入してください。○年号は以下のとおりです。

1. 明治
2. 大正
3. 昭和
4. 平成
5. 令和

耐用年数

○減価償却資産の耐用年数に関する省令に掲げる耐用年数を記入してください。

取得価格

○資産を取得するために要した金額(引取運賃、荷役費、手数料等も含む)を記入してください。
○圧縮記帳は、地方税法では認められませんので、圧縮前の取得価格を記入してください。

増加事由

○資産が増加したことについて、該当する増加事由の番号を○印してください。
○増加事由は以下のとおりです。

1. 新品取得
2. 中古品取得
3. 移動による受け入れ
4. その他

摘要

○課税標準の特例がある資産については「特例」と記入してください。
○その他当該資産の価格の決定にあたって必要な事項があれば記入してください。

II 前年中に減少した資産(全部減少、一部減少)

○同封した『種類別明細書(一覧表)』は、下記を参考に記入してください。

種類別明細書(一覧表)

202118	中野市
--------	-----

番号	種類区分	番号	種類区分
1	構築物	4	航空機
2	機械及び装置	5	車両及び運搬具
3	船	6	工具、器具及び備品

住所	383-0013 中野市大字中野 1234 番地 5	法
氏名	中野工業 株式会社 中野 次郎	

※ 行政区	住所	世帯	※ ページ
00	00		00
※ 所有者コード			1 枚のうち
0000000			1 枚目

(資産の種類欄には、上記の区分番号を記入してください。)

行番号	異動区分			※ 資産の種類 品目番号 (1点No.)	資産コード	資産の名称 (漢字・カタカナ・数字・英字で記入してください。30字以内)	数 量	取得年月			取得価額				耐用 年数	※ 減 価 残 存 率	※ 1月1日現在 理論帳簿価格	※ 5 %	1月1日現在 評価額				※ 5 %	※ 課税標準 の特例		※ 課税標準額	※ 税額 の特 例	※ 事 由	摘 要		
	減 少	修 正	増 加					年 号	年	月	十 億	百 万	千	円					十 億	百 万	千	円		十 億	百 万					千	円
01	1	2	3	1	1	キュービクル	1	4	27	10		627	900	15	0.858				368	439											
02	1	2	3	2	2	コンプレッサー	1	4	23	10		171	000	8	0.750				39	944											
03	1	2	3	6	3	プリンター	1	4	26	09		970	662	5	0.631				125	412											

異動区分

減少

…全部減少した場合、その資産の行の「1」に朱書きで○をしてください。

修正

…打ち出しの内容に変更がある場合、その資産の行の「2」に○をし、訂正してください。(例:数量2→1へ減少)

増加

…この用紙への記入は必要ありません。
(増加資産のある方は増加用紙へ記入願います。)